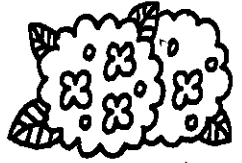


～三重に生まれ育つすべての子どもに途切れのない支援を～

THE 市町支援通信



あすなる学園市町支援グループでは、
「途切れのない支援システム」の構築を協働支援します

三重県に生まれ育つすべての子どもの発達保障・子育て支援を目指し、あすなる学園は多くの市町と協働しながら、以下の取り組みを進めています。

- ① 発達総合支援室（保健・福祉・教育等部局一元化した）室又は機能の設置
- ② 3歳児・5歳児「発達チェック」の施行、「個別の指導計画」の作成、巡回指導による支援のスキルの導入
- ③ みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成（あすなる学園での1年間研修）

年度初めのあいさつ

あすなる学園こどもの発達総合支援室長 中村 みゆき

平成19年度より三重県こども局とあすなる学園は、三重県に生まれ育つ全ての子どもたちの次世代育成施策の一環として、発達障がい児に対する途切れのない支援方法の構築を推進してきました。（厚生労働省のモデル事業）

発達障がいの子供は得意、不得意の幅が大きく、得意なことに対しては天才的な能力を発揮したりしますが、不得意なことに関しては「どうせできない、ダメな人間だ」と自信をなくし、不登校や引きこもり、あるいは暴言・暴力を引き出してしまふことがあります。

また、子どもたちは、育てにくく、保護者も育児に相当なエネルギーを費やし、疲弊してしまうことがあり、県や市町行政は身近な敷居の低いところでの育児支援が必要です。

子どもたちは、生まれてから成長段階に応じた途切れのない支援を継続することにより「このようにすればできる、大丈夫」と達成感や自信を持ち、適応的な生活を送ることができます。

このような考えに基づき、あすなる学園こどもの発達総合支援室市町支援グループは、三重県内の全市町に対し①発達総合支援室（保健・福祉・教育等部局を一元化した）室又は機能の設置②3歳児、5歳児発達チェックの施行、個別の指導計画の作成と実行③みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成（あすなる学園での1年間研修）を進めてきました。

その結果、平成21年度スタート時には①発達総合支援室及び機能設置は7市町②3歳児、5歳児の発達チェックと個別の指導計画の導入は25市町③みえ発達障がい支援システムアドバイザーは14名、今年度研修者は7名となりました。

21年度も、巡回指導や研修会等を通して、子どもや保護者支援の更なる向上を目指した取り組みを進めていきたいと考えています。

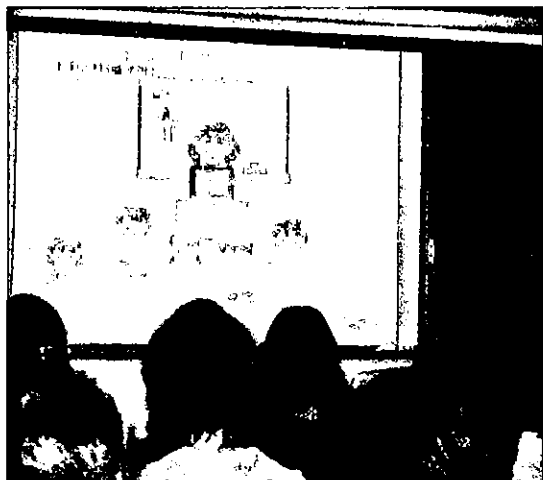
皆様のご協力をお願いすると共に、ご意見やご感想等をお待ちしています。

「CLM 3歳児・5歳児発達チェックリスト*」「個別の指導計画作成」説明会

4月16日から28日にかけて、県内7会場（伊賀・津・大台・鳥羽・いなべ・熊野・菰野）にて、『途切れのない支援システム』の構築に向けた説明会が行われました。「3歳児発達チェックリスト」「個別の指導計画作成」をわかりやすく解説したDVDを用いて説明し、「5歳児発達チェックリスト」については口頭により説明しました。約600名の保育士や教員、保健師、行政、民生委員の方など多くの方に参加していただき、新聞各紙にも取り上げられました。また、会場に参加していただいた方から、小学校での支援の引き継ぎを願う声など、活発な意見交換がされるとともに、各市町の関心の高さや意欲を痛感しました。

なお、DVDは各市町のこども発達総合支援室・福祉課・子育て支援課等に、配布していますのでお問い合わせの上、ご活用ください。

*CLMとは、気になる子の早期支援のための発達チェックとして三重県が開発した「チェック（C）リスト（L）イン三重（M）」の略です。

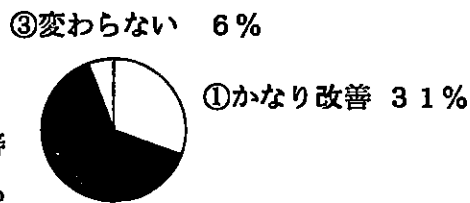


＜アンケートの中から＞

- ・今回のDVDとチェックリストの解説、特に場面を想定できる例はとてわかりやすく理解できました。
- ・チェック項目が日頃の生活に密着していたし、園生活で私達が気になる項目が多く、納得できる部分が多かった。
- ・4～5歳児用のDVDも作ってほしい。
- ・研修会は、また地方新聞にもものせて頂くと県外からでも参加できるのでぜひ参加したい。今回はとても有意義で参考にさせていただく具体的な研修でした。（県外から参加）

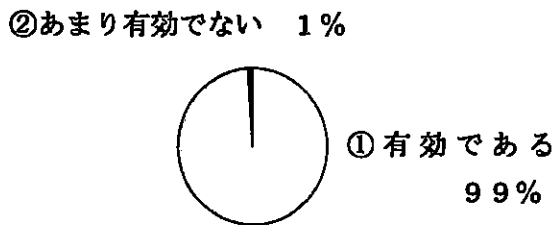
平成20年度 巡回指導による市町職員のアンケートより

市町支援グループ巡回指導による子どもの気になる行動改善の効果（14市町189名）



*春と秋の巡回指導を通して、発達チェック項目から全体の94%に改善が認められました。

個別の指導計画の引き継ぎ資料活用の効果（13市町99名）



*個別の指導計画を就学や進級の引き継ぎ資料として活用することが有効である結果が得られました。

今年度も各市町で個別の指導計画を定着することができるよう、あすなろ学園市町支援グループは巡回指導を行い、力のかぎり支援させていただきます。

平成21年度 研修者のみなさん

今年度もあすなる学園では『みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修』を受けられる7名の研修者をお迎えました。『みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修』は、発達障がい児支援のための人材育成を目的としています。この研修は市町の施策として保健・福祉・教育などを連携させ、途切れなく発達支援が行えるような新しいセクションや機能設定に具体的に取り組む市町が派遣する職員に対して実施しています。

研修内容は、1年間のあすなる学園での外来診療・入院治療・療育・医療連携等への参加、隣接する分校の特別支援教育への参加、自閉症・発達障害支援センター、児童相談所等の関係機関との検討会への参加、市町の保育所・幼稚園・学校への巡回指導への同行等です。そして、1年間の研修後には、「みえ発達障がい支援システムアドバイザー認定証」が授与され、地元市町の核となっていただきます。

今年度の研修者のみなさんに①抱負②各市町のアピール③似顔絵を書いていただきましたので、紹介します。

松阪市 潮田 千尋



- ① 一年後成長した自分に会えるよう頑張ります。
- ② 県の中央に位置する、歴史ある松阪市。



木曾岬町 佐藤 信恵

- ① 持ち前のバイタリティで1年がんばります。
- ② 県、最北端の農業中心のアットホームな町。



鈴鹿市 篠原 純子

- ① 一つ一つ吸収していけるように頑張ります。
- ② あなごに伊勢型紙、大黒屋光太夫の古里です。

津市 鈴木美保子



- ① 子ども達の支援に役立つよう頑張ります。
- ② 琵琶湖より大きい津市、新市民歌もできました。

鈴鹿市 瀬井より子



- ① 得たものを鈴鹿で発揮できる研修にします！
- ② 海・山そして夢、モータースポーツの街鈴鹿！！



鳥羽市 竹内 豊子

- ① 専門的な知識を学び、技術アップを図りたい。
- ② 福祉の町、海に山、自然豊かな観光地鳥羽！！



いなべ市 出口ひろみ

- ① 雨二モ負ケズ風二モ負ケズ目一杯学びます！！
- ② 4月からチャイルドサポートが始動しました。

今年度の取り組み案内

- ・5月18日から巡回指導が始まります。DVDを活用して個別の指導計画に取り組んでいきましょう。
 - ・「途切れない発達支援」研修会を県内5圏域で開催します。
- 保育士、幼稚園教諭、関係行政等を対象に講演会と事例検討会を行います。多数のご参加をお待ちしています。
- ・申し込みにつきましては、各市町のこども発達総合支援室・福祉課・子育て支援課等の窓口にお申し込みください。

7/11(土)	志摩市阿児アリーナ・ベイホール	13:30~16:30
7/18(土)	川越町役場 大会議室	13:30~16:30
8/1(土)	三重県津庁舎 大会議室	13:30~16:30
8/7(金)	尾鷲市中央公民館	13:30~16:30
8/8(土)	玉城町保健福祉会館ふれあいホール	9:30~12:30



☆ シリーズ Q&A ☆

保育所・幼稚園の先生方、日々の保育の中でお困りのことはありませんか？

指導・支援に役立てていただけるようシリーズQ&Aのコーナーを掲載することにしました。ご意見やご感想をお待ちしています。

今回は、巡回指導でよく聞かれる事例をもとに、具体的な対応方法を考えてみました。

Q

先生「みなさん、給食です。片付けましょう。」

Aくん（4歳児）は先生の声で、片付けをすることがわかっているにもかかわらず、もっと遊びたくて遊び続けています。結果的に先生は何度も注意をしたり、強めの誘導となってしまいます。

A

〈その場の支援〉

○ 一緒に片付ける

- ・「Aくん、片付けます。」とことばかけをし、一緒に片付ける。
先生が9割片付け、最後にAくんが片付けられるだけの物を残し、片付けたらほめる。

○ 個別に知らせる

- ・活動が終わりになる少し前に、次の活動を個別に知らせる。
絵カード（片付け・次の活動など）を示しながら、「Aくん。次、給食よ。片付けます。」とことばかけをする。 〈例〉



〈日頃の支援〉

○ スケジュール表で「きょうすること」を知らせる

- ・説明時にはことばだけでなく、わかりやすく、絵カードを活用し、見通しを持たせる。

○ クラス全員に活動の前に約束をする

- 〈例〉「先生がお片付けよと言ったら、遊びは終わりです。みんなで片付けます。」
「遊びは終わりです。片付けます。」とことばは短的に必要なことだけを伝える。
* 「終わりです。」「片付けます。」が切り替えの合図となるように

○ できたときは、大いにほめる

- ・できたときは次へのやる気を高め、できなかったときも次がんばろうというメッセージをおくる。

インフォメーション

- * 「わかりやすい個別の指導計画のたて方・DVD」のコピーは違法とされていますので、コピーはお止めください。不足の場合はお申し出ください。着払いにて郵送させていただきます。
- * あすなろ学園のホームページを近日、更新いたします。ぜひ、ご覧ください。

2009年 5月 22日

〈発行〉三重県小児心療センター あすなろ学園 広報担当：こどもの発達総合支援室 市町支援グループ
〒514-0818 三重県津市城山1-12-3 TEL：059-234-8700 FAX：059-234-9361
MAIL：asunaro@pref.mie.jp URL：http://www.pref.mie.jp/ASUNARO/HP/